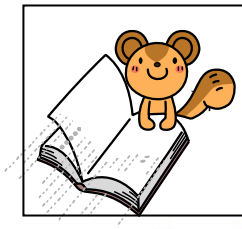


# よむよむ

神川町立青柳小学校
２０２１．１２．９
図書室便りＮｏ.１３

## おすすめの本の紹介！

読書月間では、お世話になりました。今回もおすすめの本の紹介をたくさんの方々が読書カードに記入をしてくださいました。１年生・２年生のおすすめの本を紹介します。

**１年女子　おすすめの本（クマと森のピアノ）**

クマは、ピアノをひいているうちに、音楽に興味をもち、夢に向かって頑張っていました。でも、友達がいなくてさびしい思いをしていました。どんなに離れていても、友達がいることは、幸せなことなのだと思いました。友達とお互いを大切に思うことができるようになりたいと思います。

**お家の人の感想**

何でも一人ではできなくて、誰かに支えられて、楽しく生活がおくれているのだと思います。友達の前でピアノを弾く方が何千人も前で弾くより、充実して楽しく弾けるんだろうなと思いました。

**１年女子　おすすめの本（とべばった）**

１４冊読めました。次の読書月間では、２０冊読めるようにしたいです。

**お家の人の感想**

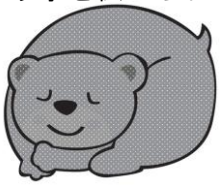
家での読書の時間が少なかったかなと思います。特に親子の読書が少なかったです。本人ももっと読めば良かったと言っているので、次回は、親子読書の日数を増やして目標達成に貢献したいです。

**１年男子　おすすめの本（カラスのぱんやさん）**

いっぱいパンがでてきて、実際に自分でパンを作ってみたいです。

**お家の人の感想**

パン屋をしているカラスの夫婦が、育児に追われお客さんが減り貧乏になってしまいます。その後、家族みんなで協力して素敵なパンをたくさん創り評判の良い立派なお店になります。家族で知恵を絞って頑張れば、困難を乗り越えられるという事を伝えられる本だと思います。



**２年女子　おすすめの本（こぐまとめがね）**

こぐまとおばあちゃんは、二人でくらしていましたが、おばあちゃんは、病気で死んでしまいました。おばあちゃんのかたみのめがねをこぐまは、いつもかけていましたが、自分の目にめがねがあわず外に出た時に、どこか

へとんでいってしまいました。おばあちゃんが亡くなってしまったのは、悲しいことですが、とても感動するお話です。ぜひ、読んでください。

**お家の人の感想**

おばあちゃんが、天国に行ってしまい、一人残されたこぐまは、おばあちゃんの形見の度の合わないめがねをつけ外にも出ず、ろくに食べず、どんどん体が弱っていきます。そんなこぐまをうさぎがそっと見守り、やがて、こぐまはうさぎのおかげで悲しみから救われるという、とても心温まる本でした。

**２年男子　おすすめの本（おむすびころりん）**

最初のおじいさんは、ネズミに親切だったので、おたからをもらいましたが、次のおじいさんはねずみがいやがることをしてしまい、ばちがあたりました。相手がいやがることをすると、自分にもいやなことがかえってくるんだと思いました。

**お家の人の感想**

定番の昔話だが、相手を思ってしたことは、自分にもよいことがあり、嫌がることをすると、それが自分に返ってくることをつたえられる話だと思いました。

**２年男子　おすすめの本（おむすび　はっけよい！）**

初めに、おむすびたちは、いがみあっていました。それで、おむすびたちのとのさまが、おすもうをするよう伝え、おむすびたちがおすもうをします。そこが、おもしろいです。ぜひ、読んでみてください。

**お家の人の感想**

絵がとても楽しく、おむすびたちのけんかもほほえましくなります。梅干しやシャケ、めんたいこ、えび天、玉子などおむすびの色々な具が畑に植わっているところは、とても面白いです。読んでいて、とても楽しい本です。

**２年女子　おすすめの本（おしえてアプリン～とびばことべたよ）**

最初は、跳び箱が跳べなかった子がアプリンにハンバーガーだと思って飛ぶように教えてもらい、跳び箱が跳べるようになりました。そこがおもしろかったです。

**お家の人の感想**

アプリやタブレットとか、すごく現代的なお話でした。跳び箱をかえるのように跳ぶという所がおもしろかったようです。

**２年女子　おすすめの本（はじめてのキャンプ）**

この本は、なほちゃんという小さな女の子が大きなお兄さん、お姉さんたちと初めてのキャンプに行くお話です。頑張っているなほちゃんを読んでいくと私も頑張ろうと勇気を持ちました。

**お家の人の感想**

誰もが小さい頃、お兄さんやお姉さんはできて、自分はできないという経験はないでしょうか。なほちゃんの成長を読んで、何かを感じ取ってくれれば嬉しいです。自分となほちゃんを重ねやすい低学年のお子さんにお薦めの本です。

**２年女子　おすすめの本（てんぐのきの　かくれが）**

どこに行ってもつまらないと言っていた男の子が、てんぐやようかいたちと協力して秘密基地を作ったところが、おもしろかったです。

**お家の人の感想**

てんぐのおかげで、主人公の男の子が素敵なかくれがを作り、今までけんかばかりしていた友達とも、そのかくれがで遊ぶ約束をしたり、楽しく過ごせるようになっていくお話で、とても夢のある絵本だと思いました。

**２年男子　おすすめの本（ふまんがあります）**

最後にパパがふまんがあると言ったところがおもしろかったです。

**お家の人の感想**

子どもが「どうして？」「なんで？」と言ってくる時に、正直、ちゃんとした理由がわからない時があって、本の内容のように、何かと理由を付けて話をしていますが、子どもも感づいているのかなと思う時があります。読んでいておもしろかったです。

**２年女子　おすすめの本（しっぽしっぽしっぽっぽ）**

私の大好きな本です。ねずみは、自分のしっぽが長かったらどんなことができるのか想像します。お友達を助けられるかもしれない。本当にしっぽの長いねずみがいたら、恐いけど、このねずみのように優しい子だったら、いてもいいなと思いました。

**お家の人の感想**

小さな頃から、大好きだった絵本。主人公のねずみが「もしも、自分のしっぽが長かったら・・。」と想像したお話です。正義感の強いねずみの想像がとてもかっこよくひきこまれます。今では、妹に読んであげるくらい大好きです。

**２年男子　おすすめの本（まわるおすしやさん）**

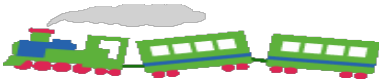
山のお祭りで人間たちに人気の「回るおすしやさん」を開く事になったサルたち。どんなお店なのかわからないサルたちが、知恵を絞って考えます。さて、どんなお店になったでしょうか。ぜひ、読んでみてください。

**お家の人の感想**

おさるが回転寿司はどんなものかを皆で一生懸命に考えてやってみるお話です。絵を見ていてクスッと笑ってしまう、とても楽しいお話です。

**２年女子　おすすめの本（はしのうえのおおかみ）**

一人しか通れない細い橋に自分より小さい動物がきたら、いばって通らせなかったオオカミがいました。でも、自分より大きくて強いクマにやさしくしてもらってからオオカミはクマのまねをして小さな動物たちにやさしくなりました。やさしくされるとオオカミのようにやさしくなれるのだなと思いました。



**お家の人の感想**

自分よりも弱い動物にも優しくできるクマに出会って、いじわるだったオオカミもやさしくなりました。誰にでも優しく、親切にできるって大切なことだなと改めて感じる本でした。

**２年男子　おすすめの本（ずーっとずっとだいすきだよ）**

ぼくは、エルフィーが死んでしまって、すごく悲しくなりました。家族でエルフィーを庭にうめてあげました。ぼくが少しずつ元気を取り戻して、また、動物を飼えるようになってよかったです。

**お家の人の感想**

日々当たり前にある事を当たり前と思わず、感謝することが大切だと思いました。身近にいる家族など、いつでも「ごめんね。」「ありがとう。」を伝えられると思ってしまいますが、感じたその時にしっかり口に出して伝える事が大事だと改めて気づかされました。